

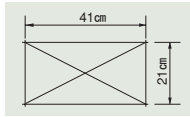
取付方法

埋込タイプ

開口寸法

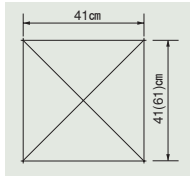
■400mm埋込タイプ

- コンクリート塀の場合の開口寸法はタテ21cm×ヨコ41cmです。
- ブロック塀の場合は、400mmブロック1ヶ分の大きさをポストを設置することが出来ます。



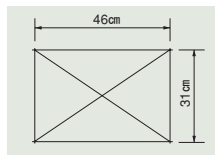
■400mm2段・3段埋込タイプ ()は3段タイプ

- コンクリート塀の場合の開口寸法はタテ41(61)cm×ヨコ41cmです。
- ブロック塀の場合は、400mmブロック2(3)ヶ分の大きさをポストを設置することが出来ます。



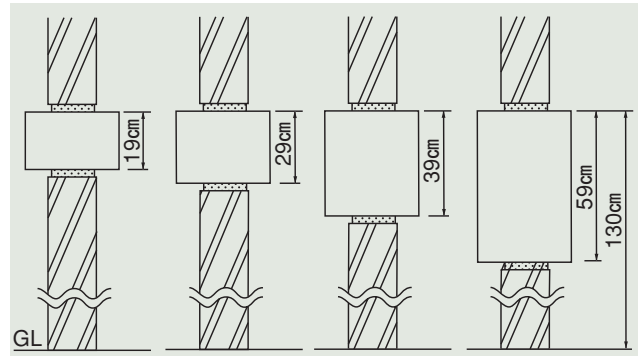
■大理石埋込タイプ

- コンクリート塀の場合の開口寸法はタテ31cm×ヨコ46cmです。
- ブロック塀の場合は、900mmブロック1/2分の大きさをポストを設置することが出来ます。



標準納まり図

- コンクリート塀の場合ポスト周囲のすき間にモルタルを詰め固定し、塀(壁)を仕上げれば完了です。
- ブロック塀の場合には、普通にブロックを積む要領でお好みの場所にポストを設置して下さい。



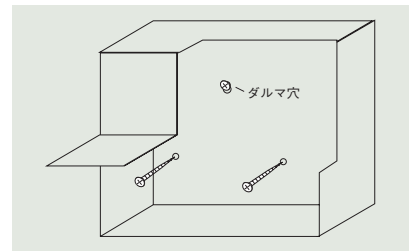
施工業者様へお願い

- ※モルタルを詰める際、ポストを汚した場合は、モルタルが乾かないうちにきれいに拭き取って下さい。
- ※取り出し口が室内になる場合は、防水に充分注意して下さい。

外掛タイプ

外掛の場合 (603、680系、681系)

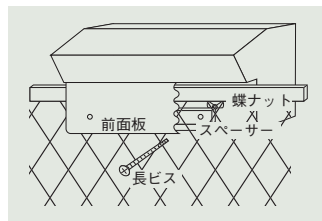
- ①ダルマ穴を固定するビスを壁にねじ込みます。その際ビスはいっぱいには締めつけないで下さい。
 - ②このビスにダルマ穴を利用してポストを掛け下方に引き下げます。
 - ③ポストの水平を確認してビスを増締めして下さい。
 - ④最後に丸穴を利用して残りのビス2本でポストを固定して下さい。
- ※プラグ打ち込み用の穴をあける場合はφ6のドリルを使用し、深さ30mmにして下さい。



フェンスタイプ

■品番640系の場合

- ①フェンスや門扉の横棧の幅にポストの前面板を調整して下さい。
- ②ポストをフェンスや門扉にはさみ込んで下さい。
- ③長ビスを前面板より入れ、ポスト内側より蝶ナットで締め付けて下さい。この際前面板が多少傾斜しますが、機能上さしつかえありません。



- ※フェンスや門扉の横棧が下のフェンスの幅より厚い場合は、付属のスペーサーをご使用下さい。
- ※取付可能フェンス厚は20~50mmです。
- ※前面板のアジャスト寸法は20~50mmです

スタンドタイプ

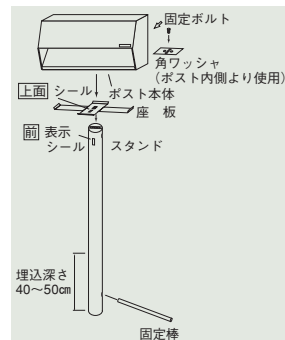
■スタンド品番645系使用の場合

- ①スタンド下方の穴に付属の固定棒を差し込み、垂直に埋め込みます。このときにポストの向きが決まります。ポストを正面にしたい方向に『前』表示シールを向けて下さい。
- ②ポスト固定座板を十文字に広げボルトにて固定します。その際、角ワッシャはポストの内側からご使用下さい。

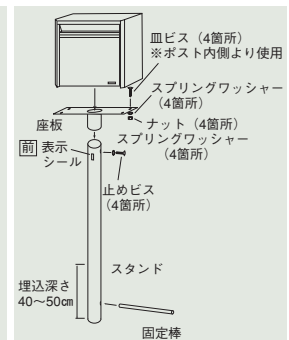
■スタンド品番642を使用の場合

- ①座板とスタンドを固定します。付属の止めビスにて固定して下さい。
- ②スタンド下方の穴に付属の固定棒を差し込み、垂直に埋め込みます。このときにポストの向きが決まります。ポストを正面にしたい方向に『前』表示シールを向けて下さい。
- ③座板にポストを固定します。付属の皿ビスにて固定して下さい。皿ビスはポスト内側から、ワッシャとナットは座板下からご使用下さい。

645系



642



施工業者様へお願い

- ※標準設置高さは、地表からポストまで130cmを目安にして下さい。但し、設置場所及びポストの大きさによっては、埋込深さが変わります。お客様が郵便物を取りやすい高さに埋込んで下さい。